

富山県報とやま

2026

1

JANUARY

NO.519

令和8年1月11日発行

新春号

特集

1 能登半島地震から2年～復興の先に、より災害に強い富山県を目指して～

特集

2 「寿司といえば、富山」の取組みが広がっています。

メインテーマ

より災害に強い富山をつくろう!!

アルミ加工技術を避難所環境改善へ
災害時対応型パーティションを開発しました



「アルミファクトリー株式会社」のみなさん

(前列中央) 代表取締役社長 棚元 優太さん

これまでの災害では、避難所での雑魚寝や衛生環境の悪化により健康を害し、亡くられる方が多くいました。私たちはアルミの加工技術を生かしてこの問題の改善に役立ちたいと、令和5年夏に動き出しました。その半年後、能登半島地震が発生。避難所や被災地に足を運んで意見をうかがい、1台4役(パーティション/ホワイトボード/テーブル/ベッド)の「ALCARA」を開発しました。普段はパーティションやテーブルとして使うことで、備蓄スペースなしで被災時のベッドを備えることができます。



▲テーブルが簡易ベッドに。昨年4月にALCARAは完成し、同社から県に寄贈いただきました。



「ニッポンの避難所を100年進化させる」をモットーにALCARAを開発しました。



「特定非営利活動法人 富山県防災士会」のみなさん

(中央) 理事長 吉澤 実さん

私たちは、県民の皆さまの防災意識の普及・啓発に取り組み、県内各地で防災講座を開催するほか、避難訓練のサポートを行っています。「避難セットを買ったから、これでよし」ではありません。自治体が発行しているハザードマップを参考に、お住まいの地域には、地震、洪水、土砂災害など、どのような



▲幼稚園・保育園では、絵本の読み聞かせや避難の仕方を実際に示して、防災の大切さを伝えています。

災害のリスクや危険箇所があるのかを把握していただき、どのように避難すべきかを平時から考えて備えましょう。

災害時に深刻な問題のひとつが「トイレ」です。避難セットに、携帯トイレを入れておくといいですよ。

富山の自然災害から、人々を守りぬく
私たちは、地域の防災活動を支援しています



県政クイズ

○の中に言葉を入れてください。

富山県では、次の災害に備えた「OOOOO地域づくり」を進めています。

正解者の中から抽選で15名の方に
パンだ缶 3種3缶セットを
プレゼント!



5年間の長期保存可能
(防災備蓄に対応)な
パンの缶詰めです

富山県公式LINEから応募できます! /

応募方法 右の二次元コードから友達追加して、「共通メニュー」から回答。

締切 1月30日(金)

当選発表 プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

◎前回(10月号)の答え……「地域資源」
応募総数2,008通(正解者数1,921通)

応募は
こちらから



県公式LINE



県公式LINEでは、住まいや年代、興味関心に応じた情報を配信しています!

能登半島地震から2年～復興の先に、より災害に強い富山県を目指して～

令和6年(2024年)1月1日に発生した能登半島地震から2年が経過しました。県では、復旧・復興に向けたロードマップを策定し、5つの柱(暮らし・生活の再建、公共インフラ等の復旧、地域産業の再生、北陸全体の復興に向けた連携、地域防災力の向上)の取り組みを着実に進めています。引き続き、国や市町村、関係機関等とワンチームとなり、被災者に寄り添った支援に取り組みます。

最大震度5強の地震から2年

2024年1月1日16時10分、
これまで経験したことのない
激しい揺れが北陸を襲いました—



▽能登半島地震による富山県の主な被害状況

※令和7年12月17日時点

M7.6
最大震度7
(県内最大震度5強)

死者
8名
(災害関連死)

負傷者
重傷 **14名**
軽傷 **44名**

液状化等による
住宅被害
22,818棟

公共インフラ等の被害
公共土木施設
(道路や河川、下水道等) **413か所**
農林水産関係
(農業用施設、漁船、林道等) **2,887か所**

復旧・復興ロードマップに基づく主な取り組み

※令和7年12月17日時点のとりまとめ状況です。

県では、能登半島地震からの復旧・復興を最優先とし取り組んでいます。また、避難所の環境改善など地域防災力を高め、次の災害に備えた「災害に強い地域づくり」を進めています。



暮らし・生活の再建

◆宅地液状化防止事業

石川県、新潟県と合同で、国に対し、液状化対策工事に対する継続的な財政支援、施設等の長寿命化への支援を要望。

◆住宅の応急修理支援

《完了率》

1,247件の申請のうち、
1,238件が完了

約**99%**

◆被災者生活再建支援金の支給

(被害の程度や住宅の再建方法に応じて支給決定される支援金)

総額 **8億6,337万円**

◆公費解体

《解体率》

1,640件の申請のうち、
1,498件が解体済

約**91%**



公共インフラ等の復旧

◆災害復旧工事を実施(413か所を予定)



◆農地・農業用水利施設の復旧

◆漁船・漁具の復旧

◆山地、林道の復旧



農業用水パイプラインの復旧▶



地域産業の再生

◆富山県なりわい再建支援補助金の交付

(能登半島地震により被害を受けた中小企業等が行う施設・設備等の復旧に要する費用を支援)

交付決定件数▶ **411件** 総額 **50億1,439万円**

「被災事業者復旧等支援窓口」には、現在も多くの申請、相談が寄せられています。引き続き事業者の被災状況や復旧スピードに応じて支援を行います。



被災事業者復旧等支援窓口
(問合せ先)TEL.076-444-3962



北陸全体の復興に向けた連携

能登半島地震後、宿泊施設のキャンセルや旅行控え等による観光客の減少などにより、富山県の損失額は約▲720億円と推計されました。

◆県内観光施設・宿泊施設に関する情報発信や特産品販売

◆観光需要の早期回復を図るクーポンの配布やキャンペーンの実施

◆黒部・宇奈月への誘客強化

黒部峡谷鉄道猫又駅で降車する特別なツアーの実施など



▶▶ 今後も市町村や観光事業者等と連携し、旅行商品の造成や、首都圏・関西圏等での効果的な情報発信等に取り組めます。



地域防災力の向上

◆県と市町村の災害対応・危機管理体制の連携・強化

◆大規模災害発生時に関係機関を含むワンチームで取り組める体制の構築、人材の育成

ワンチーム	県・市町村・関係機関によるプロジェクトチームの設置
人づくり	防災士の育成・強化を図る養成研修やスキルアップ研修の開催
DX	ドローンを活用した孤立集落への物資運搬訓練の実施
高品質	被災者支援のための災害ケースマネジメント協議会の設立に向けた協議、避難所環境改善のための避難所資機材(TKBS/トイレ、キッチン、ベッド、シャワー)の整備
官民連携	民間企業等との災害時応援協定の締結



▲簡易水洗トイレ5基を備えたトイレトラックを導入予定

災害の教訓を忘れないために。— 普段の防災、見直してみませんか？

能登半島地震の経験を教訓とし、今後起こりうる災害から身を守るために、一人ひとりが今日できることから備えを始めましょう。

1 最低3日分、できれば1週間分の備蓄を

県民アンケート^{※1}では、地震発生前に災害への備えを特にしていなかった方が3割程度いました。

※1「令和6年能登半島地震災害対応検証報告書」より

☑ チェックリスト

- ☐ 食料・飲料水は最低3日分(できれば1週間)ありますか？
- ☐ 非常用持ち出し袋を用意していますか？

携帯トイレ、トイレ用ペーパー、常備薬、懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、毛布、着替え、衛生用品など

アクション！

- 備蓄品の賞味期限や使用期限を確認し、定期的に入れ替える「ローリングストック」を実践しましょう。

2 適切な避難行動を

ハザードマップ上危険な地域での自宅待機や、津波浸水想定区域での避難遅れが課題に。車避難による道路渋滞が、緊急車両の妨げになることも。

☑ チェックリスト

- ☐ ハザードマップで、自宅のリスクを確認しましたか？
- ☐ 家族との集合場所と連絡方法を決めていますか？
- ☐ 寝室に、スリッパや笛を用意していますか？

アクション！

- スマホでハザードマップを確認！

重ねるハザードマップ



3 災害時の情報収集ツールを準備しよう

災害時には、デマや誤情報の拡散、停電による情報不足なども起きやすくなります。あらかじめ、正確な情報源を確認し、情報収集ツールも用意しておきましょう。

☑ チェックリスト

- ☐ 防災WEBや防災アプリなど信頼できる情報ツールを活用していますか？
- ☐ 災害情報など緊急性の高い情報を受け取ることができる県や市町村の公式SNSに登録していますか？

アクション！

富山県防災WEBを確認！



とやま河川メールに登録！



防災イベント

県民との防災ミーティングを開催します！

防災における自助・共助をテーマに、講演等を行います。奮ってご参加ください！

日時/2026年1月24日(土)14時～
場所/県防災危機管理センター3階
研修室、オンライン同時配信
(会場定員110名。先着順)

参加登録、
イベント概要
はこちら



「寿司といえば、富山」の取組みが広がっています。

「寿司」を入口に、立山連峰から富山湾へ続く高低差4,000mの大地が育んだ水や食材の恵み、職人の技術、伝統工芸としての器、日本酒などの食文化を全国に発信し、地域産業の活性化や関係人口の拡大につなげるプロジェクト「寿司といえば、富山」の取組みについて、ホットな話題をお届けします！

「寿司といえば、富山」×飲食店コラボ

とやまクラフト寿司

県内のイタリアンやフレンチ、中華、スイーツなど様々なジャンルの飲食店が参加し、県産野菜や富山湾の魚介を使って「寿司」をイメージした創作メニュー「とやまクラフト寿司」を提供しています。富山の新しい“食文化体験”をぜひご堪能ください！

《メニュー例》

イタリア料理 La Primavera



地魚と焼きリゾット
～イタリアン寿司風～

Brasserie et Salon de
Thé Chez Yoshi (シェ・ヨシ)



寿司のエスプリ
～県産魚とクスクスの再構築～

D258 crepe



Sushi クレープ



↑提供店舗や
メニューなどの
詳細はこちら

富山県で寿司職人見習いに！

俳優 田中要次 富山で寿司職人を目指す

俳優田中要次さんが富山の寿司店をめぐり、旬の魚や独自の食文化を学び、職人から魚のさばき方や目利きを教わりながら寿司の世界に挑戦。61歳から始める新たな挑戦を、ドキュメンタリー形式でお届けします。



↑チャンネル
はこちら

毎週木曜日最新動画配信中！ぜひご覧ください！



Pickup 北陸初のすし職人養成校「北陸すしアカデミー」受講生募集！

短期間で実践力を磨く「集中特訓コース」を開講。海外でのキャリアアップを目指す方、飲食業からのステップアップ、開業や家業継承を考える方、そして定年後の第二の人生を充実させたい方など、幅広い年代の方にご参加いただけます。

集中特訓コース

入学金 165,000円 受講料 715,000円
受講期間 2カ月(週5日制、9:30～15:30(月～金))
○第一期講義開始 2026年3月9日～
○第二期講義開始 2026年5月11日～
定員 各期最大16名



▲詳細はこちら



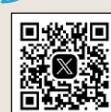
▲富山市岩瀬で開校



「寿司といえば、富山」公式Xでは、「寿司」を入口とした富山の魅力や様々な取組み・イベント情報などを随時お知らせしています！



皆さんもぜひ
#寿司といえば富山 を付けて
魅力を発信してください♪



▲公式Xはこちら



▲公式HPはこちら

この件のお問合せは 県ブランディング推進課 TEL.076-444-3574

TOPICS

雪みちの運転にご注意ください。

本格的な冬の季節がやってきました。雪みちでの運転は、通常の運転に比べて事故のリスクが高くなるため、事前の準備を徹底し、雪みちならではの運転の心得を意識して安全を守りましょう。

● 県民の皆さまへのお願い！

1 大雪の予報時は車での
不要不急の外出は
控えましょう！



2 雪みち走行時には、
冬用タイヤの着用、
チェーンやスコップ携行
などを確認しましょう！



⚠ 毎年、雪みちでの車両の立ち往生が発生しています。
特に、急な坂道や急カーブ、橋の上などは走行注意！

- 時間にゆとりを持って、車間距離を十分にとりましょう。
- 「急発進、急ブレーキ、急ハンドル」は避けましょう。



📍 運転前には、道路情報をご確認ください。

ウェブサイト「富山県道路情報」では、渋滞情報のほか、降雪状況や路面温度などをお知らせしています。さらに、サイト内の除雪作業マップでは、リアルタイムで道路の除雪状況を確認できます。

富山県
道路情報▼



スマホアプリ雪みち富山▼

iOS



Android



富山県の冬の道路情報アプリ
降雪状況や気温、道路画像
(ウェブカメラ)などを確認できます。



この件のお問合せは 県道路課 TEL.076-444-3315



ハチロウのきときと通信

富山県知事 新田 八朗

11月2日に開催された「富山マラソン2025」は、記念すべき第10回大会でした。2015年に北陸新幹線の延伸をきっかけにスタートしたこの大会は、富山の魅力を全国に向けて発信する特別なイベントです。

ランナーが富山の景色を自分の足で感じ、地元ならではのエイドステーションで富山の食を楽しむ。走る喜びに加えて、富山を好きに、そしてウェルビーイングを高めていただけるよう取り組んできました。

また、今回は10回目を機に大会コンセプトを「富山から、ともに、前へ。For well-being × For nature」としました。

これは、ランナーをはじめ、大会に関わる全員が前を向く原動力であるという思いと、走る、支える、応援する人々がそれぞれの幸せを実感できる、ウェルビーイングを高めていく大会を目指すとともに、自然環境を守り続ける取り組みを通じて、大会の持続的な開催を目指していくという意味を込めています。

今後もこのコンセプトに照らして、いろんなことを付加・進化させ末永く多くの方に愛される大会に育て上げていきたいと思っています。



富山の最新情報・
魅力をお届け！
県公式SNSを
チェック！



県政情報や災害
時の情報発信な
どを行っています。



県職員が県内各地
にダイブし、富山の
情報を発信！

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込により各家庭にお届けするほか、県の各施設や医療機関、市役所・町村役場、図書館のほかコンビニエンスストア(一部)などでも配布しています。本号とバックナンバーは広報課のホームページで閲覧できます。また、点字版・音声版もございます。ご希望の方は、県HPまたは広報課(TEL.076-444-3134)まで。



県広報とやま

検索



県内おでかけ情報

高校生以下、各種障がい者手帳・ミライIDをお持ちの方無料

高志の国文学館

富山市舟橋南町2-22 TEL.076-431-5492

▶富山が生んだ直木賞作家・源氏鶏太 展

期間／1月17日(土)～3月9日(月)
時間／9:30～18:00(観覧受付は17:30まで)
休館日／毎週火曜日、2月12日(木)
料金／一般：400円(320円)、大学生：200円(160円)
※会期中、企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

『三等重役』などで「サラリーマン小説」という新しい分野を開拓した県内初の直木賞作家、源氏鶏太。サラリーマン生活の悲喜こもごもをあたたく見つめたユーモアあふれる作品は、多くの読者を魅了してきました。本展では、自筆原稿や挿絵原画、写真、朗読などを通して、その作家活動の歩みと作品世界をご紹介します。



高校生以下、各種障がい者手帳をお持ちの方無料

富山県水墨美術館

富山市五福777 TEL.076-431-3719

▶没後50年 堂本印象 自在なる創造

期間／2月20日(金)～4月12日(日)
時間／9:30～18:00(入室は17:30まで※初日は開会式終了後にオープン)
休館日／毎週月曜日(2月23日は開館)、2月24日(火)、3月17日(火)
料金／一般：1,000円(800円)／大学生：500円(400円)
※会期中、企画展観覧券で常設展もご覧いただけます。

堂本印象(1891-1975)は、大正から昭和にかけて、京都を拠点に活躍した日本画家。細密な具象画から後に抽象的な作風へと移行し、躍動感のある筆のストロークで表現した抽象画を完成させました。本展では、官展に出品された代表作を中心に、全国的に名を馳せた印象の全貌に迫ります。



※料金の()内は20名以上の団体料金です。
※開催状況など最新の情報は、ホームページをご確認ください。

海王丸パーク

射水市海王町8 TEL.0766-82-5181

▶パワーバレンタインウィーク2026 in海王丸パーク

2月9日(月)～15日(日)の期間中、2月14日の帆船海王丸の誕生日とバレンタインデーを記念して、開催します。

♡見どころ♡

- 海王丸の乗船が無料!
9日～11日及び13日 9:30～16:00:
ペス 海王丸パークのSNSフォロー無料
14日、15日 9:30～16:00:誰でも無料
(14日は18:00まで)
- バレンタインライトアップ
9日～15日 日没～22:00
●海王丸特別公開見学会(非公開区域)
14日 10:00～14:30
- 海王丸の満船飾
14日 色鮮やかな旗の装飾で
海王丸の96歳をお祝い!



その他にも様々なイベントを行います!ぜひお越しください。



県庁おしごと人図鑑



所属

富山県農林水産技術センター
木材研究所 木質構造課
(左から) 松本さん 柴さん

木材研究所での日々

県内外から集まった11人の研究職員が、木材の良さを引き出すための技術や、まだ知られていない新しい利用価値を見出すため、日夜研鑽に励んでいます。

普段のお仕事を教えてください

私たちは、能登半島地震で木造家屋の倒壊により多くの犠牲者が出たことを受け、家屋内に「命を守る安全な空間」を確保するため、県産スギを使った『木質耐震シェルター』を開発しました。開発は試行錯誤の繰り返しでしたが、仲間と協力して努力が実を結んだときは感無量でした。今後は、民間企業と連携しながら実用化を目指します。



◀家屋内に設置した『耐震シェルター』オープンハウスの模様



県民のみなさんにひと言!

地震が増えている今、災害への備えは非常に重要です。特に、高齢者や介護が必要な方は、避難への不安を感じておられると思います。私たち木材研究所は、皆様の暮らしに安らぎと安心をお届けできるよう、研究を重ねてまいります。



◀屋外実験の模様



県からのお知らせ

気軽に音楽を楽しめるミュージアムコンサートに行こう!

県内の身近なアート空間で、富山ゆかりの演奏家たちが多彩な音楽をお届けします。若き演奏家たちのお話と魅力あふれる生の音楽で、心豊かなひと時をお過ごしください。



今後の開催日程

- 2月18日(水)18時～ 高志の国文学館
- 2月21日(土)14時～ 富山県水墨美術館
- 3月15日(日)14時～ 朝日町立ふるさと美術館

この件のお問合せは
(公財)富山県文化振興財団 TEL.076-432-3115 県芸術振興課 TEL.076-444-3455

詳細はこちら▼



「とやま1日乗り放題きっぷ」をご利用ください!

富山市・高岡市・射水市の周遊・観光に便利でお得な乗り放題きっぷです。



利用期間

令和8年3月29日(日)までの土・日・祝日(1日間有効)
※利用日の1か月前から当日まで購入可能

販売価格

大人1,000円 小人500円

販売場所

- スマートフォンアプリ「my route」
- あいの風とやま鉄道 所定の駅窓口
- 新高岡駅観光交流センター

この件のお問合せは 県交通戦略企画課 TEL.076-444-3124

購入特典や沿線のおすすめスポット紹介記事も!

詳細はこちら▶



◆県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

企画・発行／富山県知事政策局広報課(富山市新総曲輪1-7)
〒930-8501(住所不要) 富山県庁広報課あて
TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478

E-mailは右記のお問い合わせフォームよりお送りください▶



令和8年1月11日発行 編集協力：相互企画印刷(株)

※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)ジチタイアド(TEL.092-716-1401)までお問い合わせください。

富山県の人口・世帯数(令和7年11月1日現在)

人口/98万5,649人(対前月比575人減)(男性:48万940人 女性:50万4,709人) 世帯数/41万5,315世帯(対前月比206世帯増)

次号のお知らせ

4月号は3月29日(日)に発行予定です。